



初冬をむかえ、日に日に寒さが増してきましたが、保護者の皆様には如何お過ごしでしょうか。少し風邪をひく子どもが増えてきたようです。お子様の健康には十分気をつけてあげてください。今、学校では読書月間の真っ最中です。いろいろな本を読んで読書の楽しみを味わわせたいと思います。

教育ウィーク 参観ありがとうございました

11/1～11/7の期間、学校公開週間でした。のべ280名の方々に来校いただきました。また、アンケートの協力もしていただき、貴重なご意見もいただきました。本当にありがとうございました。アンケートのご意見欄では、「クラスにまとまりがあり、楽しい授業を見せていただきました」「学習規律をきちんとおさえ、一人一人を大切に声かけしている素晴らしい教室を見た」「おいしそうに給食を食べている姿を見て、学校・友達のありがたさを感じた」等感想をいただきました。しかし、子ども同士の言葉遣いや、授業中の学習態度などについてのご指摘もありました。これらのご意見については真摯に受け止め、指導体制を改善していきたいと思ひます。

後期委員会スタート 新委員長のあいさつ

11/1(火)おしの子集会では、任命式を行いました。後期委員長が大きな声で委員会の紹介や後期がんばることを紹介しました。委員長が話すときは、各委員会のメンバーもその場に立ち、「後期の活動 がんばるぞ」という意気込みを表しました。今の気持ちを忘れず、押野小のために責任を持って、活動できることを期待しています。

各委員会のめあて

- 運営 みんなが笑顔とあいさつで明るい学校にしよう
- 掲示 見やすく楽しい掲示物で学校を笑顔いっぱいにして
- 音楽 楽しく笑顔いっぱいの学校にしよう
- 整備 みんなが責任を持って学校中をきれいにしよう
- 園芸・生活 笑顔で元気に大きな声で先にあいさつしよう
- 図書 みんなに楽しくたくさん本を読んでもらおう
- 保健 みんなが健康にすごせるように清潔な学校にしよう
- 飼育 うさぎの気持ちで責任をもって世話をしよう
- 給食 みんなが給食を残さず食べて元気な学校になろう
- 体育 みんなが気持ちよく安全に体育館を使えるようにしよう
- 放送 みんなで協力して笑顔になる放送にしよう



<めあてを発表する委員長>

マラソン記録会 自分の記録に挑戦

10/21(金)～11/7(月)は、長休みにジョギング運動に取り組みました。自分の目標を決めて、一生懸命取り組んでいました。その成果を試すためにマラソン記録会を開催しました。予定通り実施でき、応援の皆様にも励まされ子ども達は、歯をくいしばりながら、普段走ることのない距離を精一杯走っていました。



佳作 おめでとう

本校では、四季を通して全学年で俳句づくりの取組をしています。これは、季節の変化を感じながら俳句に親しみ、進んで美しい日本語を使おうとする態度を育て、豊かな感受性を養うことをねらいとしています。作った俳句は、各学級に掲示しています。また、様々なコンクールへの参加も行っています。今回「北國新聞子ども俳壇」に高学年が応募したところ、2名の児童の作品が佳作になりました。

花火はね 夜だけ見える 空の花
すいか割り 割ってみたいな 一度だけ

6年 山下 侑志
5年 森田 翔一郎

中学年は秋の俳句、低学年は冬の俳句を応募する予定です。

12月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
11/27	28	29	30	12/1	2	3
			体力アップ 読書月間終了	13:40 下校	全校朝会 児童集会 15:00 下校 振替日	
4	5	6	7	8	9	10
			ようこそ先生 体力アップ 6年読み聞かせ会 3限	委員会		
11	12	13	14	15	16	17
	個人懇談のお知らせ は、後日配布いたします。今回は希望懇談になります。		安全点検 体力アップ	クラブ 児童英検6年 3,4限	1年お話会 2~4限	
18	19	20	21	22	23	24
	町別子ども会 5限 14:45 下校 (集団下校)		個人懇談 体力アップ 読み聞かせ 1,2,4,6年 13:50 下校	委員会、クラブなし 15:00 下校	天皇誕生日 いしかわ学校 読書の日	冬季休業日
1/8	9	10	11	12	13	14
	成人の日	全校朝会 児童集会 通常授業 書き初め				

生活時間を守りましょう

日の暮れる時間が随分と早くなってきました。暗くなった公園で遊んでいる子どもたちを見かけます。危ないですね。暗くなれば交通事故や事件に巻き込まれる危険も増します。生活時間をきちんと守れるように、家庭でも話し合いの時間を持っていただければと思います。生活時間が乱れていると、言葉づかいや服装にも表れてきます。学校や家庭での生活が生き生きと楽しいものにするために、今一度自分の生活をふりかえってみましょう。

交通ルールを守りましょう

小学生の交通事故が減りません

右側通行。歩道があるところは歩道を歩く。

信号は青になってから渡る。点滅では渡らない。踏切では、警報が鳴ったら渡らない。

道路の横断は、右、左、右の順によく見て手を挙げ、横断歩道を渡る。

道路を歩くときは、横に広がったり、ふざけたりしない。

道路に出る時は、急に飛び出さない。**飛び出しによる事故が一番多いです。**

道路で遊ばない。**(ボール遊び、スケートボードは絶対にしない)**

自転車に乗るときは、点検をし、交通ルールを守る。

(安全確認 二人乗り禁止 夜はライトの点灯 ヘルメットの着用)

自転車に乗るとき、ヘルメットの着用が道路交通法で義務づけられています。

自転車は車道が原則。小学生は歩道を通ってよい。ただし歩行者優先です。

いろいろな押しボタン

私たちの身の回りにはいろいろな押しボタンがあります。踏切の非常用ボタン、火災報知器のボタン、横断歩道のボタン、エレベーターの非常用ボタンなどたくさんありますが、それぞれに用途が違います。横断歩道では、道路を横断するために信号を変えるボタンを押します。正しい使い方です。

ところが、踏切を渡るとき、非常用ボタンを押したらどうなるでしょう。正しい使い方ではありません。ボタンの用途をよく知らずに押したら、思わぬ事が起きることがあります。是非、お家でも身の回りのボタンについて、話をする機会をつくってください。